

今木智彦 Tomohiko Imaki

指揮者、ファゴット奏者。大阪府立夕陽丘高校音楽科、東京藝術大学、同大学院を経てスイス・ドムズ財団奨学金を授与され 2013 年カールスルーエ音楽大学大学院修了。

ファゴット奏者としては、ソリストとしてジャン = ジャック・カントロフ指揮ワルシャワ交響楽団、田中祐子指揮名古屋室内管弦楽団と共演。賞歴はフロインデンクライス- 室内楽コンクール優賞、大阪国際音楽コンクール 2 位他。2008 年東京でのリサイタルデビュー以降これまでに日本、韓国、ドイツ、オーストリア、スイスの数多くの音楽祭にソリスト、室内楽奏者、オーケストラ奏者として参加する他、ユーディ・メニューイン財団主催“ライブ・ミュージック・ナウ”など、内外で幅広く活動。

指揮者としてはこれまでにセントラル愛知交響楽団をはじめ、オーケストラ・アンサンブル金沢、ジャパン・アカデミー・フィルハーモニック、名古屋室内管弦楽団、センチュリー室内管弦楽団、東海メールクワイアーなどに登壇。

2018 年、作曲家の新実徳英氏の新曲“Omnia Mutantur”「万物は流転する」の世界初演の際には副指揮者として携わり、公演の成功に貢献した。

2019 年夏にはオペラ・クラシカ・ヨーロッパのツアーに招かれ、ルーマニア・コンスタンツァ国立歌劇場管弦楽団・同合唱団、ドイツ・ライン・マインフィルハーモニー管弦楽団、アメリカ・北コロラド大学合唱団と共にドイツ、ベルギーを巡り、各地でスタンディングオベーションの喝采を得た。

2023 年山田貞夫音楽財団第 5 回指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。

